

理科部

九州大会にて発表！！

2月12日（土）、九州高等学校生徒理科学研究発表大会沖縄大会がオンラインで開催され、本校からは理科部2年の川田 匠人 さんが「研究発表地学部門」に出場しました。

この大会は九州各県の代表校が集い、日ごろの活動や研究成果を発表するとともに、生徒相互の交流を深め、理科学研究の充実・発展を図るために開催されるものです。発表する学校はいずれも各県の代表ということで、どの研究も非常に内容の濃い、素晴らしいものばかりでした。川田さんの研究「長崎県沿岸におけるマイクロプラスチックの分布 ー第2報ー」は、昨年度からの継続研究で、調査地点を増やしたり、採集容器を大型化することでデータの信憑性を高めました。また、採集地点の砂の粒径とマイクロプラスチックの分布の関係を考察するなど、新たな視点を取り入れて研究を発展させてきました。

大学の先生からは、「マイクロプラスチックの形にも着目してはどうか」「サンプリングする日の気象条件（時化の有無、潮の状態など）も考慮してはどうか」など、具体的なアドバイスを頂きました。今後の研究に生かしていくことと思います。

8月に東京都で開催される全国高等学校総合文化祭自然科学部門への出場が内定している川田さん。惜しくも入賞はなりませんでした。今回頂いたアドバイスをもとに研究を発展させ、全国の舞台で活躍することと思います。

